

令和3年度「青森市幸畑墓苑」に係る事業報告書等評価結果

青森市幸畑墓苑については、（一財）青森市文化観光振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和3年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和4年7月19日

施設名	青森市幸畑墓苑
設置目的	八甲田山雪中行軍遭難の史実資料等を展示し、後世に継承するとともに、観光、レクリエーション等の余暇活動の場を提供することにより、本市の観光及び地域振興を図るため。
所在地	青森市大字幸畑字阿部野163-4
指定管理者	【名称】一般財団法人 青森市文化観光振興財団 【代表者】理事長 能代谷 潤治 【住所】青森市雲谷字梨野木63番地
指定期間	平成31年4月1日 から 令和6年3月31日 まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	青森市幸畑墓苑管理業務仕様書に基づき、職員の配置及び施設の点検・管理などを適切に行っている。危機管理体制については、危機管理マニュアルを整備し、火災・地震・暴風雨等の緊急時の対応に備えるとともに、消防訓練を実施している。資料は、台帳管理（展示物収蔵カード及びリスト、展示資料収蔵庫一覧表）と保存状態の点検に努めている。個人情報保護については、関係簿冊等は施錠できる保管及び金庫で管理されており、適切な対応がとられている。エネルギー消費の抑制については、コピー用紙の両面使用や冷暖房設備の適正管理などの取組を実践している。	○	
運営について	青森市幸畑墓苑管理業務仕様書及び事業計画に基づき、適切に運営している。ボランティアガイドの組織・運営については、勉強会を実施するなど育成に努めながら、土日祝日及び繁忙期にガイドを配置している。利用者の要望・意見の反映については、来館者からのアンケート調査や交流ノートの設置により、施設利用者からの要望・意見などを集め、施設の運営に反映させている。地域・関係団体との連携については、誘客活動における関係団体との連携（市内観光施設、バス・タクシー・フェリー会社及び旅行会社等へのリーフレット配置）の実績がある。	○	
事業実施結果について	これまで、雪中行軍遭難事件のゆかりの地や、田代湿原・田代高原・グダリ沼など八甲田地区の観光地を周遊するバスツアーを企画・実施しており、利用者から好評を得て令和3年度は2年ぶりに開催することができた。 ボランティアガイドによる解説は、これも新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当初の予定より遅れての実施となったり、途中休館などもあったが、利用者から好評を得ている。	○	
収支決算書について	通年で光熱水費の節制に取り組んでいる。指定管理業務以外の経費の混入などは無く、収支決算書は適正に作成されている。	○	

【総合評価】

管理運営状況、事業実施状況及び収支の状況について適正である。
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策としての休館（9/1～9/30、1/20～2/28）や、計画していた事業の縮小や中止により集客の減少により、観覧料収入に大きな影響を受けた。
利用再開後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応として、類似施設におけるガイドラインを準用した対策を講じる等、来館者の安心・安全に万全を期しており、新年度も引き続きの対応と、スタッフの健康管理に努めていただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市経済部観光課
【電話】 017-734-5153
【メール】 kanko@city.aomori.aomori.jp